

# 提 案 概 要

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 実施期日  | 8月1日(金)         |
| 部 会 名 | 中学校 総合的な学習の時間部会 |

1 提案テーマ 『総合的な学習の時間における探究的な学習とは』

2 単元(題材) 鎌倉探索

3 学年 第1学年

4 平成25・26年度神奈川県中学校教育課程研究会研究主題とのかかわり

①探究的な学習としての充実

- ・探究活動のまとまりとなる単元作成の工夫

5 学習指導要領との関連(内容項目)

第4章 総合的な学習の時間 第3 指導計画の作成と内容の取扱い

- 1 (2) 地域や学校、生徒の実態等に応じて、教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習、探究的な学習、生徒の興味・関心等に基づく学習など創意工夫を生かした教育活動を行うこと
- 2 (2) 問題の解決や探究活動の過程においては、他者と協同して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにすること

6 実践に向けての課題意識

本校の生徒は明るく真面目な生徒が多いが、自分のことを人に決めてもらうことが多く、自信をもって物事に取り組むことを苦手としている生徒もいる。総合的な学習の時間では、自ら物事に取り組み、学んだことを生かし、深く考える生徒の育成のため、探究的な学習として単元を展開させることが必要である。

7 実践の概要

総合的な学習の時間において、各学年で各教科の関連的な指導のもと、探究の過程(課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現)を踏んだ単元計画を作成し、実践をしている。

第1学年では、鎌倉探索を通して学習を進め、まとめ学習ではポスターセッション形式等による発表を行った。

8 成果と課題

成果：生徒が自分の考えを述べられるようになり、他人の話を興味をもって聞けるようになった。また、探究的な学習のプロセスを踏むことで、学びを次の課題に変えることができた。

課題：探究的な学習のプロセスに系統性をもたせること。

9 予想される協議の柱

- ・探究的な学習における生徒の学習の姿

探究の過程(課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現)

探究の過程の発展的な繰り返し

- ・思考力・判断力・表現力の育成を図るための工夫